

## 新型インフルエンザの市内発生に関する対応について

### 1 6月6日の発生事案について（1事例目）

(1) 発生患者

横浜市内在住 男性 27歳

(2) 経過

ア 患者は6月5日（金）の夜から発熱（37.5℃）、咳、咽頭痛を呈し、6日（土）に市内の発熱外来を受診し、迅速診断キットでインフルエンザA型陽性となりました。

イ 同日、横浜市衛生研究所が遺伝子検査を実施し、17時10分に新型インフルエンザ（A/H1N1）と確認されました。

ウ 患者は、12日（金）に退院されております。

(3) 本部会議の開催

ア 日 時 平成21年6月6日（土）20時00分～20時18分

イ 議 題 本市で発生した感染事案の概要、本市の対応方針、市民への市長呼びかけ

(4) 本市の対応方針等

ア 新型インフルエンザの発生を受け、国や県、近隣都市とも連携しながら、更なる感染拡大の防止に全力を尽くしてまいります。

イ 今回の感染者の行動範囲が限定されていることから、直ちに感染が拡大するおそれは極めて少ないと考えられます。本市としましては、学校、保育施設等の休業は行いません。また、各種イベント・行事等の自粛要請につきましても、同様に行いません。

ウ 今後の感染拡大の状況を踏まえ、必要な場合は、あらためて対策を講じていくこととします。

#### <市民の皆さんに対する市長の呼びかけ>

今回の新型インフルエンザにつきましては、早期に適切な治療を受けることで、多くの方が順調に回復されております。

罹患されました方におかれましては、今は、安心して治療に専念していただき、1日も早い回復をお祈りいたしております。

引き続き、市民の皆様には、手洗い、うがい、人混みの中でのマスクの着用といった自らの予防策を徹底していただき、横浜市から発信いたします、正確な情報に基づく冷静な対応をお願いいたします。

なお、発熱や咳など、インフルエンザのような症状が見られた場合には、直接、医療機関に行かれる前に、本市に設置されております、発熱相談センターに連絡いただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

### 2 都内高校における集団感染事案（6月11日及び12日発生）について（2・3事例目）

(1) 11日（木）の発生事案

ア 患者 横浜市内在住 女性 40歳代

イ 経過

(ア) 患者は、集団感染が発生している都内の高校に勤める方であり、8日（月）から咳の症状が出て、10日（水）に市内の発熱外来を受診し迅速診断キットでインフルエンザA型陰性となり帰宅しましたが、東京都からインフルエンザ発生の懸念があるとの連絡で、再度発熱外来を受診を勧めました。

(イ) 11日（木）に都内高校での集団感染の状況を伝え、再度、発熱外来を受診し、迅速診断キットでA型陽性となり、横浜市衛生研究所が遺伝子検査を実施し、18時40分に新型インフルエンザ（A/

H1N1)と確認されました。

(ウ) 患者は、本市の指定医療機関に入院中であり、全身状態は良好で、快方に向かっています。

エ 本部会議の開催

(ア) 日 時 平成21年6月12日(金)9時00分～9時20分

(イ) 議 題 本市で発生した感染事案の概要、本市の対応方針等

オ 対応方針

今回の事案は、都内の高校で発生している集団感染事例の一つと考えられることから、感染拡大のおそれは少ないと考えられるため、本市の対応方針に変更はありません。

## (2) 12日(金)の発生事案

ア 患者 横浜市内在住 男性 17歳

イ 経過

(ア) 患者は、集団感染が発生している都内の高校生で、6月11日(木)から咳と発熱がありました。

(イ) 12日(金)に市内の発熱外来を受診し迅速診断キットでインフルエンザA型陽性となり、横浜市衛生研究所が遺伝子検査を実施し、17時35分に新型インフルエンザ(A/H1N1)と確認されました。

(ウ) 患者は、本市の指定医療機関に入院中であり、全身状態は良好で、快方に向かっています。

エ 本部会議の開催

(ア) 日 時 平成21年6月12日(金)18時30分～18時50分

(イ) 議 題 本市で発生した感染事案の概要、本市の対応方針等

オ 対応方針

今回の事案は、都内の高校で発生している集団感染事例の一つと考えられることから、感染拡大のおそれは少ないと考えられるため、本市の対応方針に変更はありません。

## 3 6月13日の発生事例について(4事例目)

(1) 患者 横浜市内在住 男性 33歳

(2) 経過

ア 患者は6月11日(木)にハワイにて発熱、咳、咽頭痛の症状があり、12日(金)に帰国されました。

イ 13日(土)16時30分に帰国、横浜市衛生研究所が遺伝子検査を実施し、18時50分に新型インフルエンザ(A/H1N1)と確認されました。

ウ 患者は、本市の指定医療機関に入院中であり、全身状態は良好で、快方に向かっています。

(3) 本部会議の開催

ア 日 時 平成21年6月13日(土)22時00分～22時15分

イ 議 題 本市で発生した感染事案の概要、本市の対応方針

(4) 本市の対応方針等

今回の事案は、感染者が外国から帰国したばかりであることから、感染拡大のおそれは少ないと考えられるため、本市の対応方針に変更はありません。

## 4 今後の対応について

(1) WHO、国、県等の諸機関からの情報収集に最大限努めるとともに、緊密な連携を図ります。

(2) 社会的な混乱や市民不安を招くことのないよう、適宜、正しい情報を発信し、正しい情報に基づく冷静な対応の呼びかけを更に強化します。

(3) 感染予防策の充実強化、迅速な検査体制や受入医療体制の強化など、第3回対策本部会議で決定した10項目の取組を積極的に推進していくほか、新型インフルエンザに対応した横浜市業務継続計画(BCP)を策定してまいります。

市第17号議案 平成21年度横浜市一般会計補正予算（第1号）関係部分  
（議案書3頁、26頁抜粋）

資料 2

市民活力推進・安全管理委員会  
平成21年6月16日  
安全管理局

○第1表 歳入歳出予算補正（3頁抜粋）

歳 出

款	項	補正前の額	補正額	計
13	安全管理費	38,489,720	69,114	38,558,834
	<b>1 安全管理費</b>	<b>38,489,720</b>	<b>69,114</b>	<b>38,558,834</b>

○一般会計補正予算（第1号）に関する説明書（26頁抜粋）

歳入歳出補正予算事項別明細書

2 歳 出

款 項 目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源			一般財源	節		説明
				特 定 財 源				区 分	金 額	
				国県支出金	市 債	そ の 他				
13 安全管理費	38,489,720	69,114	38,558,834	—	—	—	69,114			
<b>1 安全管理費</b>	38,489,720	69,114	38,558,834	—	—	—	69,114			
<b>3 警防活動費</b>	<b>1,084,512</b>	<b>53,912</b>	<b>1,138,424</b>	—	—	—	<b>53,912</b>	11 需用費	43,631	<b>救急活動費</b> <b>（経済・市民生活対策による補正）</b>
								(1) 消耗品費	34,217	
								(8) 医薬材料費	9,414	
								13 委託料	10,281	
<b>8 危機管理費</b>	<b>521,782</b>	<b>15,202</b>	<b>536,984</b>	—	—	—	<b>15,202</b>	11 需用費	14,627	<b>新型インフルエンザ対策推進事業費</b> <b>（経済・市民生活対策による補正）</b>
								(1) 消耗品費	14,627	
								14 使用料及び借	575	

## 新型インフルエンザ対策補正予算購入内訳

### ◆ 救急活動費

#### 【傷病者搬送に必要な資器材等】

品名	購入予定数
感染防止マスク	約4,700枚
感染防護服	約16,000着
感染防止ゴーグル	約240個
職員用消毒剤	約50リットル
資器材用消毒剤	約45リットル
感染性廃棄物処理	約4,800缶
タミフル	約25,000錠

### ◆ 新型インフルエンザ対策推進事業費

#### 【市・区対策本部職員用資器材】

品名	購入予定数
感染防止マスク	約600,000枚
職員用消毒剤	約6,000リットル

#### 【消防団活動用資器材】

品名	購入予定数
感染防止マスク	約89,200枚
団員用消毒剤	約400リットル
感染防止手袋	約45,000双